

オープンデータ



シンポジウム

OPEN DATA SYMPOSIUM 2018

自治体のオープンデータを 如何に進めるか

～2020年度の取組率100%に向けて～

開催日時

2019年2月12日(火)

13:30～17:00 (13:00開場)

開催場所

広島市文化交流会館 銀河

広島県広島市中区加古町3-3

プログラム

www.vled.or.jp/symposium2018/

主催

一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構(VLED)、総務省

協力

広島市

後援

一般社団法人オープン・ナレッジ・ファウンデーション・ジャパン、一般社団法人 Code for Japan、
一般社団法人 Open Corporates Japan、公共交通オープンデータ協議会、公益財団法人九州先端科学技術研究所 (ISIT)
(一部予定を含む)





オープンデータシンポジウム 2018

自治体のオープンデータを如何に進めるか ～ 2020年度の実現率100%に向けて～

開催趣旨

一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構(VLED)では、オープンデータに関する理解を深め、取組を促進するため、2012年から毎年オープンデータシンポジウムを開催しています。

2016年12月には「官民データ活用推進基本法」が制定・施行され、国や自治体が官民データ活用推進計画づくりに着手するなど、官民双方でデータ活用に関する動きが活発になっています。総務省では、内閣官房IT総合戦略室とともに、全国の自治体によるオープンデータの取組み開始100%に向けての活動として、今年度から本格的にオープンデータを推進するための人材育成を開始しています。

今年のシンポジウムでは、オープンデータやデータ活用に関する最新動向の紹介や、自治体によるオープンデータの取組み開始100%に向けての課題や今後の推進方策等について、官民の立場からディスカッションを行います。多くのお客さまのご参加をお待ちしています。

開催場所

広島市文化交流会館 銀河

広島県広島市中区加古町3-3 (3F/大会議室)

対象者

オープンデータやデータ活用に関心がある
行政関係者、企業・団体など

参加料

無料



プログラム

時刻	時間	内容	登壇者
13:00	30分	開場・受付開始	
13:30～13:35	5分	開会挨拶	中国総合通信局長 ————— 長塩 義樹 氏
13:35～14:45	10分	挨拶	広島市長 (ビデオ出演) ————— 松井 一實 氏
13:45～14:35	50分	基調講演	VLED理事長 イニアド 東洋大学情報連携学部 学部長 ——— 坂村 健 氏
14:35～15:05	30分	今年度の人材育成研修の成果 (及び今後の計画)	総務省情報流通行政局 官房審議官(情報流通行政局担当) ————— 赤澤 公省 氏
15:05～15:25	20分	内閣官房IT総合戦略室の 取組み紹介	内閣官房IT総合戦略室 ————— 吉田 宏平 氏 内閣参事官
15:25～15:40	15分	休憩	
15:40～17:00	80分	パネルディスカッション テーマ: 広島県内における オープンデータの取組み開始 100%に向けて	株式会社データホライゾン 代表取締役社長 — 内海 良夫 氏
			Code for Hiroshima ————— 石崎 浩太郎氏
			Code for Japan 代表理事 ————— 関 治之 氏
			広島市企画総務局行政経営部 情報政策課 課長 ————— 田中 良典 氏
			総務省情報流通行政局 情報流通振興課 企画官 ————— 櫻井 秀和 氏
17:00		閉会	進行: 東京大学 教授 VLED理事 ————— 越塚 登 氏

※内容及び時間は変更になる場合がございます。ご了承ください。